



商工のみ

vol.82

2020.1.Jan

能美市商工会

能美市寺井町347番地

TEL(0761)58-4230 FAX57-3510

URL <http://nomi.shoko.or.jp/>

令和二年

迎春



年頭にあたって

商工会長 本 裕 一

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、つつがなぐ新しい年をご家族お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、商工会事業の推進に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、わが国の経済は、消費税率の引き上げによる消費マインズの低下、少子高齢化に伴う人手不足や後継者不足、消費人口の都市部への一極集中など、地方の中小・小規模事業者は依然として経済の好循環を実感できない厳しい状況に置かれております。加えて、全国各地で頻発する豪雨や台風などの自然災害は、地域で懸命に事業を続ける事業者だけでなく、地域住民の生活や雇用環境にも深刻な被害を残しており、中期的な支援が必要となっております。

こうした状況下において、地域に根ざした商工会が果たすべき役割や期待はこれまでにも増して大きく、かつ変化してきています。経営発達支援計画に基づき個々の事業者の売上増など定量的な成果が求められる伴走型支援、行政とともに予期せぬ災害に備えた事業継続力強化支援計画の策定、事業者の防災・減災計画作成の支援など、従来の商工会の支援の枠組みとは異なる支援や対策を講じるとともに、その着実な実行が求められております。

また、地方の中小企業・小規模事業者が直面している後継者不足問題に関して、現状のままでは廃業の急増により、雇用が失われるなど、経済の持続的成長が妨げられ、さらに、商工会にとっても会員減少は

組織力の弱体化につながることから、税制面・金融面はもとより、税務・法務・金融など事業承継時の課題を総合的に解決できる相談窓口の設置や支援人材の育成、承継希望者と創業者とのマッチングなど、あらゆる支援策を総動員させ、事業承継を円滑に推進する万全の体制を構築できるよう、取り組んで参ります。

商工会は、多種多様な会員ニーズに的確に応じるための人材育成・組織マネジメント強化、多業種・他業界との連携を図り新たなビジネスチャンスの創出に取り組むこととなり、加えて、職員の人材育成による支援力の強化、さらには、会員サービスの充実に努め、スローガンに掲げたとおり「商工会は行きます」聞きます」提案します」を実践いたします。

また、会長就任三年目となります令和二年度は、会員皆様より多くのご意見をお聞きして、役職員が一丸となって「入って来てよかった商工会」として、あり続けるよう努めて参ります。

まだまだ、厳しい経営環境ではありますが、様々な中小・零細企業支援策を活用しながら地域の総合的な改善発達を図る経済団体として、地域経済の推進に、その役割を担うべく努力して参ります。

今後、皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

最後に、会員の皆様にとりまして、今年が明るい年になりますよう心からご祈念申し上げます。新春のごあいさつといたします。